

PRESS RELEASE

2024年5月31日

埼玉工業大学 片渕須直監督他、映像制作の第一線現場で活躍中の 監督・制作陣による特別講義を対面で開講！

埼玉工業大学

埼玉工業大学（本部：埼玉県深谷市、学長：内山俊一、URL <https://www.sit.ac.jp/>）は、「人」と「社会」を様々な角度から学ぶことができる人間社会学部において、情報社会学科と心理学科のコラボレーション講義として「映像・音楽の総合表現と人間」と題した特別講義を対面で開講します。

「映画」は総合芸術であるとしばしば言われます。映画には視覚的情報以外に聴覚的情報も含まれ、その表現形態として実写はもちろん、アニメーションでも様々な表現がなされています。もちろん、その内容には人々の多様な営みや有り様が表現されています。そこで、埼玉工業大学では、「映画・映像」を軸に様々な専門分野の教員と、映像制作の現場の第一線で活躍して注目されている外部講師の方々を招聘して、それぞれの専門家の視点から映画、映像を解説し、その作品にまつわるトピックなどを直接語る特別講義を開講します。

この特別講義は、6月1日（土）、6月15日（土）、6月27日（木）、6月29日（土）、7月4日（木）、7月13日（土）、7月26日（金）に開講し、本学の学生だけでなく、社会人特別聴講として一般市民の方の参加、聴講も可能です。ぜひ映画・映像・アニメの奥深さを本学の大学生と共に受講してください。（参加自由：事前申し込み不要）

この企画は、映像を娯楽として鑑賞するだけではなく、その背景にある意味を読み取り、それぞれの作品に潜在する技術などを理解し、多角的な視点から観ることができるようになることを目的とした特別講義です。

今年度も特別講義として、内外の映画賞を受賞した『この世界の片隅に』の監督であり最新作『つるばみ色のなぎ子たち』の制作を発表された片渕須直監督（6月1日、15日）をはじめ、『忘却バッテリー』のアニメーターの立中順平氏（7月4日）、『シン・仮面ライダー』のVFXスーパーバイザーの佐藤敦紀氏（7月13日、26日）、『この世界の片隅に』の声優・役者のたちばなことね氏（6月29日）、『陰陽師・安倍晴明』コミカライズの漫画家の川端新氏（6月27日）による特別講義を7週にわたって実施します。

試写会などとは異なり、各部門で人気・活躍中の先生方と学生による討論、発表など、他では決して実現できない、貴重な学びの時間を実現させました。

●講義概要

- ・講義名：「映像・音楽の総合表現と人間」
- ・日時：① 6月27日、7月4日 (15:05 - 18:30)
② 6月1日、6月15日、6月29日、7月13日、7月26日 (13:20 - 16:45)
- ・場所：(注) 6月1日のみ埼玉工業大学 正智塔（本部棟）26号館2階 2621教室
それ以外の日程では埼玉工業大学 30号館1階 3012教室
- ・講義数：オムニバス形式 全7回（14コマ）

【 6月1日（土）・6月15日（土）担当 】

片渕須直 監督



©つるばみ色のなぎ子たち製作委員会



©つるばみ色のなぎ子たち製作委員会

●本件の講義に関するお問い合わせ

埼玉工業大学 心理学科 曾我 重司 教授
TEL : 048-585-6317 (直通)

●本件の報道関係者からのお問い合わせ

埼玉工業大学 法人本部広報担当 担当：神山
〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺 1690
TEL : 048-585-6805 (直通)
E-mail : kamiyama@sit.ac.jp
HP : <https://www.sit.ac.jp/>